XLTV-Lab

操作マニュアル メール

通販を化学する

第2版



■目次

1 メール機能について ・・・ <u>ページ②</u>
ー文のサイズ制限、容量・・・ <u>ページ③</u>
2 配信管理メニューの各機能・・・ <u>ページ④</u>
3 基本的なメール作成方法
3-1 送信条件の設定・・・ <u>ページ5</u>
3-2 デバイスとメール形式の選択・・ <u>ページ⑥</u>
3-3 テキストメール・・・ <u>ページ⑦</u>
3-4-1 FreeHTMLメール・・・ <u>ページ⑧</u>
3-4-2 シンプルメール・・・ <u>ページ⑨</u>
3-5 HTMLメール ・・・ <u>ページ⑩</u>
3-6 プレビュー画面での確認事項・・ <u>ページ⑪</u>
3-7 テストメール送信・・・ <u>ページ⑫</u>
3-8 送信予定の確認、送信停止 ・・ <u>ページ</u> ⑬
4 手動メール作成
4-1 メール作成フロー図・・・ <u>ページ</u> ⑭
4-2 送信先顧客の指定・・・ <u>ページ</u> ⑮
4-3 顧客グループ別にメール送信・・ <u>ページ</u> (6)
4-4 ABテストメール・・・ <u>ページ切</u>
5 自動メール
5-1 メール作成フロー図・・・ <u>ページ®</u>
5-2 誕牛日に送信 ・・・ページ(19)

5-3 初回購入日から · · · ページ20 5-4 最新購入日から ・・・ページ21 5-5 指定商品初回購入日から ・・・ページ22 5-6 発送のお知らせ ・・・ページ23 5-7 会員登録日から ・・・ページ24 5-8 商品検索条件保存機能 ・・・ページ25 5-9 メールグループ機能 ・・・ページ26 6曜日・日時指定メール ・・・ページ② 7 メール送信結果、効果測定 ・・・ページ28 8 効果検証と効果測定の定義 ・・・ページ29 9 DMラベル印刷 ・・・ページ30 10 他店舗ヘコピー作成機能 ・・・ページ3

1メール機能について

■配信条件

1.配信可能時間

手動メール 曜日・日時指定メール	8:00~20:50
自動メール	9:00~20:00

2. 配信方法

①手動メール

条件に合う顧客データをその都度抽出して配信リストを作成 ②自動メール

誕生日、購入日等を起点とし、毎日自動的に条件に合致する配信リストを生成

③曜日・日時指定メール

手動メールと同様の方法で配信リストを作成し、毎月〇日、毎週〇曜日の指定時間に自動で(繰り返し)メール配信を行います。

3.メール形式

①テキスト:文字、顔文字、絵文字を使用

FreeHTML:一般的なHTMLタグを使用しメール本文を作成

③HTML:弊社オリジナルのHTMLタグを使用

1メール機能について

テスト	携帯&スマホに本文反映
<u></u>	ree HTML (^-^)
DOCTYPI</th <th></th>	
<om:vmlhtm< th=""><th></th></om:vmlhtm<>	
microsoft-or	PCメール本文に800byteを超える行が存
microsoft-cc	在しています。42行目を改行などで短く
<head></head>	してください。
<meta conte<="" th=""/> <th>OK</th>	OK
equiv= con	width=device.width_initial.coalo=1.0"
name="viewport	/>
if mso? <xm< th=""><th>><o:officedocumentsettings></o:officedocumentsettings></th></xm<>	> <o:officedocumentsettings></o:officedocumentsettings>
37 . Gmodia /a	202 c/a Biosta Bactanta Allow BMC 2
38	ax-width:soopx) (
39 7 . row-cont	ent {
48 width: 16	8% (important;
42 chtml tar xmlns:v=" com:offic xmlns:o=" com:vmlht xmlns:v=" com:offic xmlns:v=" com:offic xmlns:v=" com:vmlht com:vmlht xmlns:v=" com:vmlht com:vmlh	<pre>g="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft-com:office:office" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft- e:office" xmlns:v="urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:office:office" xmlns:v="urn:schemas-microsoft- ml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft-com:office:office" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft- e:office" xmlns:v="urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:office:office" xmlns:v="urn:schemas-microsoft- ml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft- ml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft-com:office:office" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" xmlns:o="urn:schemas-microsoft- e:office" xmlns:v="urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:office:office" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja-JP" urn:schemas-microsoft-com:vmlhtml lang="ja</pre>
44 width: at	to important;
45 }	
46	Constant of the second s
48 display:	none :
49 }	
50	
51 Ttable {	
E-1 4.4.7.	the second second

4.一文のサイズ制限、容量

LTV-Labではメール本文内の1文(行)の容量を800byteまでに制限して おります。800byteを超えた場合、「PCメール本文に800byteを超える 行が存在しています。〇行目を改行などで短くしてください」とアラート が表示され、メールの登録ができません。

この場合、メール作成の本文入力欄にて1文が長くなっている箇所 (連続するHTMLタグも含む)を改行分割する等で一文の長さを 調整いただく必要がございます。

アラート内でお知らせする行数はLTV-Labの編集画面の中での行数ではな くメモ帳等のテキストエディターで開いた際の行数となっております。修 正する際には別途エディターで行数確認し該当文を修正を行います。

※左の画像では42行目のHTMLタグの集合がまとめて一文と認識され 800byte以上となっている為、アラートが発生しております。 途中のタグの切れ目等で改行を入れることで解決ができます。

また、「1行のサイズが450~799byteの行が存在し、文字コード変換の 結果送信できない可能性があります。」のアラートが出た場合はメール配 信時に800byteを超えて配信エラーとなる可能性があるので、テスト送信 にてメール送信が問題無く行えるかどうか確認をお願いいたします。

各デバイスごとのメール容量は以下の容量を目安に作成してください。 PC/スマホ:40,000Byte 携帯:4,000Byte 容量が大き過ぎると、迷惑メールと判断されるなど、ユーザーに届きにく くなる可能性があるため、LTV-Labでは制限を設けてアラート表示するよ うにしています。



 ①自動・・・誕生日や会員登録日、購入履歴より条件を指定、合致する顧客へ自動でメール配信を行います。
 ②シナリオ・・・ステップメールの配信を行います。本機能の使用方法に関しては以下マニュアルをご参照下さい。 該当マニュアル:https://ltv-lab.jp/cgkh
 ③手動・・・メルマガ配信等、都度メール内容と条件を設定してメール配信を行います。
 ④マイテンプレート・・・メール本文のテンプレートを作成して保存します。シナリオメール作成時呼び出し反映できます。 該当マニュアル:https://ltv-lab.jp/cgkh
 ⑤顧客グループ・・・顧客の属性ごとにグループ分けを行い、メール配信を行います。
 ⑥DMラベル印刷・・・DM送付用の顧客ラベルの印刷を行います。
 ⑦効果測定・・・配信した各メールの開封率/数、クリック率/数、購入率/数等を確認します。

※⑧かご離脱通数制限・・・カゴ離脱メールの期間ごとの配信可能数を設定します。

※⑨優先配信経路設定・・・メールとLINEを同条件で設定した場合に優先配信する施策の設定を行います。

※⑩DM効果測定・・・配信したDMのQR読込率/数、購入率/数等を確認します。

※DM配信、かご離脱メール配信、LINE配信機能は有料オプションとなります。



3-1 送信条件の指定

メールを送信する日時を指定します。	
メール送信時間は手動メール:8:00~20:50まで設定可能で、	
配信当日にメールを作成し送信することもできます。	

また、キャンペーン開始日、効果測定項目を設定することで、 送信したメールのクリック率、開封率、購入率を測定することができます。 ABテストを選択するとAパターン、Bパターンでメールを作成、同条件で 配信することでそれぞれの効果を検証することができます。

①「送信日時」を指定します ※手動の場合、単日の指定となります

②「キャンペーン開始日」を指定します ※キャンペーン開始日から14日間の購入実績データを確認 することができます

③効果測定したい項目を選択します 「クリック率」、「開封率」にチェックを入れます テキストメールは「開封率」を集計できません。 「開封率」はメール本文のHTML画像を読み込まれることで集計されます。

※ABテストに関しては<u>ページ(fi</u>を参照

※効果測定と効果検証の定義、結果の確認方法はページのを参照 5



3-2 デバイスとメール形式の選択



3-3 テキストメール

文字、顔文字、絵文字で本文を作成します。 メール形式でテキストを選択した場合、HTMLのタグを 本文に記述しても変換されずそのまま文字列として メール送信されてしまうのでご注意ください。

「名前挿入」ボタンで本文に入れた名前挿入タグは、 テキストメールにおいても、LTV-Labに実際に登録されて いる「顧客姓 顧客名」に変換されます。

①PC、スマホ、携帯ごとに全て「テキスト」を選択します

②件名、本文に文章を作成します

③顔文字の挿入(PC、携帯、スマホで使用) 表示される一覧から選択、クリックします

④絵文字の挿入(携帯、スマホで使用) 表示される一覧から選択、クリックします

⑤「プレビュー」をクリックし内容を確認 (プレビューの確認方法→<u>ページ</u>⑩参照)

⑥「テスト送信」を行います (テスト送信の方法→<u>ページ①</u>参照)

⑦「登録」ボタンをクリックします

Image: State	メール登録
芝鹿田崎 2021年 04月 29日 13時 40分 ************************************	
キャンペーン開始日 2021年 44月 29日 13時 40分 *21時の30% アレジック車 2 財活 *アキストメールの場合、開封準約計画できません。 ABテスト *10歳の125ません。 PC スマホ 携帯 LINE レコント 挿入機能 作名 ご買入いただきありがとうごさいます【<ショップ名〉】	送信日時 2021年 204月 29日 13時 40分 20分
Image: Point Poi	キャンペーン開始日 2021年 ♥ 04月 ♥ 29日 ♥ 13時 ♥ 40分 ♥ ※21時00分~08時00分の間 メール配信はできません。
PC Д 74 ВП LINE LINE LINE LINE LINE LINE #4 ГЩАЛЬКЕЗВОВЛЕОТСТИВИ (<>эву7А>) ВПВ АЛТАКСАХДВ #4 ГЩАЛЬКЕЗВОВЛЕОТСТИВИ (<>>> ВПВ АЛТАКСАХДВ #1 FRA ГПВ НИМ ВПВ АЛТАКСАХДВ #1 (************************************	✓ クリック率 ✓ 開封率 ※テキストメールの場合、開封率が計測できません。 ABテスト い。
作名 ご購入いただきありがとうございます【くショップ名〉】 原本 の デオン 本文 「たい」 本文 「「本」」」での 「たい」 本文 「「本」」」での 「」」」での 「」」」」での 「」」」」での 「」」」」での 「」」」での 「」」」での 「」」」での 「」」」での 「」」」」での 「」」」」での 「」」」」での 「」」」での 「」」」」での 「」」」での 「」」」での 「」」」」での 「」」」」」での 「」」」」」での 「」」」」」での 「」」」」」での 「」」」」」での 「」」」」」での 「」」」」」」での 「」」」」」 「」」」」」」 「」」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」 「	PC スマホ 携帯 LINE レコメンド 挿入機能
アキス 「Pee HTML (小m) <html> <html> 名前導入 会前導入 会前導入 会前導入 会前 会前</html></html>	件名 ご購入いただきありがとうございます【<ショップ名>】 携帯&スマホに本文反映
 <html></html> <html></html> <html><td>テキス」「Tree HTML (^-^)</td></html>	テキス」「Tree HTML (^-^)
	 <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html> <html></html>

3-4-1 FreeHTMLメール

FREEHTMLメール=お客様が作成したHTMLの内容をメール本文として送信します。HTMLメールの受信拒否をしているお客様へはシンプルメールに設定した テキストの内容を代わりに表示致しますので、FREEHTMLメールを作成する際は、必ずシンプルメールの本文の設定もお願い致します。 (シンプルメールの作成方法→<u>ページ⑧</u>参照)

また、設定したHTMLが適切に変換されているか確認する為に、必ず各デバイス ごとにテスト送信を行いましょう。

①PC、スマホ、それぞれ「FreeHTML」を選択

②「HTMLメール表示」にチェックを入れる

③件名、本文にHTMLの内容を入力する

④「シンプルメールに反映」をクリックします HTMLで記述した内容をテキストに変換した結果が反映されます

<u>⑤「シンプルメール</u>表示」をチェックし、必要に応じてテキスト文章 を修正します(シンプルメールの作成方法→ページ⑧参照)

⑥「プレビュー」をクリックし内容を確認 (プレビューの確認方法→ページ⑪参照)

⑦「テスト送信」を行います (テスト送信の方法→<u>ページ①</u>参照)

⑧「登録」ボタンをクリックします

メール登録 送信日時 V 04月 V 29日 ✔ 17時 ▼ 10分 2021年 V ※23時59分~00時01分の間 ✓ 04月 ✓ 29日 キャンペーン開始日 2021年 ▼ 17時 ▼ 10分 ▼ メール配信はできません。 配信時間の設定にご注意くださ。 クリック率
 開封率 ※テキストメールの場合、開封率が計測できません。 ABテスト 61. 挿入機能 レコメンド PC スマホ 携帯 LINE 携帯&スマホに本文反映 件名 ご購入いただきありがとうございます【くショップ名>】 Free HTML (^-^) テキスト [name]様 名前挿入 こんにちは <サイト名>の<相当者名>です この度は数ある商品の中から当店の商品をお選びいた 本文 だき、ありがとうございます。 お手元に届いた商品が[name]様のお気に召しましたら に設定頂くことも可能です。 私達スタッフー同ち 大変うれしく思います。 ③「プレビュー」をクリックし内容を確認 ★今回ご購入いただいた商品 2 ルメールに反映 MLメール表示 テスト送信先 顧客情報からテスト送信先を検索する場合、検索ボタンをクリックしてください。 ④「テスト送信」を行います 送信】検索 5) 公登録 四下書き保存 ⑤「登録」ボタンをクリックします

3-4-2 シンプルメール

シンプルメールとは、HTMLメールの受信拒否設定をしているお客様に対して、 HTMLの内容の代わりに表示するテキストメールです。

作成したFreeHTMLの内容をそのままテキストに変換する、 携帯(ガラケー)用に作成したテキストの内容と同じにする、 シンプルメール専用のテキストの内容を作成する、等の設定が可能です。 いずれにせよ、Free HTMLメール作成時に必ず設定頂く必要がございます。

① 本マニュアル「2-6-1」を参考にFree HTMLメールの内容を作成します

ケース:FreeHTMLの内容をそのままテキストに変換する場合 ②「シンプルメールに反映」ボタンを押します ↓ 入力したHTMLの内容がテキストに変換されます。一部のタグにおいて変換され Ⅰ ない可能性がございますので、プレビューで確認、適宜修正をお願い致します。 ケース:別途テキストの内容を作成する場合 ②「シンプルメール表示」ボタンを押します この状態で本文欄に入力した内容がシンプルメールとして送信されます。 例えば、携帯(ガラケー)で設定している内容をコピー&貼り付けで同内容

9

(プレビューの確認方法→ページ⑩参照)

(テスト送信の方法→<u>ページ⑪</u>参照)



3-5 HTMLメール(弊社独自タグを使用)

HTMLメールとは、LTV-Labが独自に用意したタグを挿入し、 文字を装飾したり、動きを出すことができるメール形式となります。 簡単な動きのあるHTMLメールを作成することはできますが、 一般的なHTMLタグとの併用ができませんので、自由度は低くなります。

また、スマホをご利用のお客様にしかこの形式のメールを送信することが できませんのでご注意ください。

①「HTML」を選択します(スマホのみ使用可能)

②件名、本文に文章を作成します

③文字の装飾をします 本文文字列を選択し各装飾のボタンをクリックすると、 タグで囲われた文字列に該当の装飾がされます。 ※装飾内容は左記画像下を参照

④「GIF画像の挿入」をします。「参照」ボタンよりGIF形式の画像を指定。 「アップロード」ボタンをクリックすると[img 1]タグと画像が表示されます。 本文内の画像を表示させたい箇所に[img 1]タグを記述してください。

<u>⑤「シンプルメール</u>表示」をチェックし、必要に応じてテキスト文章 を修正します(シンプルメールの作成方法→ページ⑧参照)

⑥「プレビュー」をクリックし内容を確認 (プレビューの確認方法→<u>ページ</u>()参照)

⑦「テスト送信」を行います (テスト送信の方法→<u>ページ①</u>参照)

```
⑧「登録」ボタンをクリックします
```



3-6 プレビュー画面での確認事項





0	h	1	-	た	表示	EL.	ます							当日	יס	ス	1	、戻	りま	EJ	0				
30		1	. v.		11111	nau	un unup	ł		٠		C		送信日:	2	014	10	13		~	20	0141013		配信りストダウ	>¤−⊧ <u>↓</u>
0	9	2	014					1	0 2	014	6				1	1 :	2014	1				0	未	来のカレンダー	ーを表示します
	Β	月 1	火っ	水っ	*	金石	±	Β	月	火	水 1	* >	金子	± 4	Β	月	火	水	*	金	+				
	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8			メール配	8
	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15			設定一員	k
	28	29	30					26		28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	k			
								23											11	1				總信予定件款	
				졞		L	たい	B	춘	ク	J.	1	1	TT	t	5	•	71		*-	IL.			1 (#	
					300														- 61	H				1 (#	
								1	U	7			2	014年10)月1	38	の道	H U	スト						
		B	绮				送	値す	\$		10							12	印花					1	(10
2	014-	10-	13	10:0	00			V									1	LIE:	t BI					20 7	<u>ま口~</u>

3-8 送信予定の確認、送信停止





4-1メール作成フロー図(手動)

①「配信管理」を選択
②「手動」を選択
③「新規作成」選択
④「誰に送る?」を選択、送信顧客を指定 ・・ <u>ページ⑭</u> を参照
⑤「送信日時」を指定・・・・
⑥「キャンペーン開始日」を指定 ・・・ ──→ <u>ページ④</u> を参照
⑦「効果測定」する項目を指定 ・・・ 🦯
⑧ 本文を作成するデバイスを選択 ・・・ 🦯 🦾 ページ(5)を参昭
⑨ メールの形式を選択 ··· ·
 ⑩ メール本文を作成 ・テキストメール ・FreeHTMLメール ・・・<u>ページ⑦</u>を参照
⑪プレビュー画面でメールの内容を確認 ・・・ <u>ページ⑪</u> を参照
⑫テスト送信を行う ・・・ <u>ページ⑪</u> を参照
⑬「登録」ボタンをクリック (内容の保存のみ行う場合は「下書き保存」ボタンをクリック) 14

		-				
1	こ送る?	×€ P C	0件携帯 0 仟	件 スマホ 0 件 Line 0	件 合計 0 件 クリア	配信 設定一覧
						×
		N N	tzyr			橡敷条件导级
	网络哈索		M			
	最新購入店舗。	▼選択して	Tau 🔹	●数据模型条件: ▼ <u>進</u> 沢して下る	-01	~
	フリガナ			店舗	▼選択して下さい	~
	名蔵			初回稿入日.		~ 🗮
	会員會員範圍		~	最新網入日:		~ 🗮
	会員番号任意:					~ 🗮
	性別:	☑ 女性	🗹 男性 🛛 不明	2 果計網入回放:		~
	與生日:	я	H~ H	日 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二		~
本	年齢		~	最新の受注コード:		A.
	送信許可:	☑ 携帯	V PC	初回の購入商品を指定		
	スマホ区分	🗹 スマホ	VIIII XVIIII	最新の購入商品を超定		
	携帯メール			最新の購入商品信考		
	P C X = Jk			最新の幅度グループを指定。	HEIG	
	携而由語書号:			退去の購入商品を指定 		- 26日人間
	自宅用語葉号。			過去の購入商品を指定:		購入回款: ~
テス	◎復茶号.		-	過去の購入商品を指定	南品選択	第2回款 ~
	住所			※指定商品を購入していない顧客を使う さい。	見したい場合は購入回数に	10]~10]を入力してくだ。
	原各区分	✓ 登録サイト	🕤 新規 🛛 リピーター	期間設定▲		
	2176218:	□ 過会 ☑ 登録フォー	ム 🔽 その他	行動原歷▲		
	在韓日款		~	手動・手動シナリオ(1道目のみ)。	曜日日時送信履線▲	
	顧客524251:	 · · · · · · · · · · · · · · ·	□ 有望爾客	白動・白動シナリオ(手動シナリオの	07通目以降を含む)送信履	
		□ 新規顧客	□ 洋気予備市副客			
		 1 1	□ 洋気 - 不溢顧客			
	属性グループ	/16:2 ▲				
	保着をポイン	小小模型▲				
			リセット	10 A		
					-	
			(2 13 人務当しました		
				○ 件散を指定して発行		
				(4)		
				(位)(2) しどる		

4-2 送信先顧客の指定(手動)

メールを送信する顧客を設定します。手動メールの場合は、LTV-Labに登録されている顧客データの中から、任意の条件を指定して絞り込むことが可能です。 性別、生年月日、指定期間の購入実績、等で条件を指定頂けますが、詳細な条件の設定方法に関しては顧客管理メニューが同様の機能となりますので、 以下マニュアルもご参照下さい。

顧客管理マニュアル

https://ltv-lab.jp/2pv5

①メール作成画面の「誰に送る?」ボタンより、送信対象者検索画面を表示させる

②各種条件を指定し「検索」ボタンを押す ※購入履歴、性別、年齢、等でメール送信する 顧客を絞り込むことができます。何も指定せずに 検索すると送信可能な全てのお客様を設定します

③「全件発行」か「件数を指定して発行」を選択
 ※「件数を指定して発行」→指定した人数をランダムに選定

④「確認」をクリック、メール作成画面に戻ります



4-3 顧客グループ別にメール送信

各カートシステム等によって会員登録時設定される顧客属性のグループ ごとにメールを配信する機能になります。

グループ全員、グループの中から個別に顧客を指定してメールを配信する ことが可能ですが、本機能にご利用頂ける顧客グループの項目内容に関しては、 各カートシステム等によって変わってまいりますので、「各種設定」 →「顧客グループ」→「属性グループ」メニューから登録状況のご確認を お願い致します。

①「配信管理」を選択します

②「顧客グループ」を選択します

③顧客グループ集計ボタンをクリックすると、設定されている 各グループごとの顧客数が円グラフで表示されます

④グラフの中でメール送信を行いたいグループを選択すると グループの中でメール送信可能な顧客一覧が表示されます

⑤「全顧客を送信リストへ追加」ボタンを押すと、
 ④で表示された全顧客が送信対象になります
 ※個別に送信対象を指定する場合は、④の検索結果から
 該当の顧客をクリックしたまま⑤の送信リストに移動し、
 マウスを離し(ドラッグ&ドロップ)リストを作成します

⑥「確認」ボタンをクリックします 手動メール作成画面に移ります



4-4 ABテストメール

ABテストメールは、AとB、2パターンの本文を作成し、同条件で配信 することで本文の内容ごとの効果の違いを確認するメール施策となります。 キャンペーン等の訴求にどちらの本文を採用した方が効果が出るのか? 等のテストを行いたい場合に是非ご活用ください。





5-1 メール作成フロー図(自動)

①「配信管理」を選択します

②「自動」を選択します

③「配信設定一覧」を選択します

④「新規作成」を選択します

⑤自動メールの「種類」(誕生日等)を選択します

⑥「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意)
 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります
 ※「商品選択」に関してはページ(2)参照

⑦「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります

⑧「送信時間」を指定します

⑨送信欄「有効」にチェックを入れます

①「有効期間」を設定します(任意)(メール着日が有効期間内になるように設定します)

①効果測定をしたい項目にチェックを入れます
 「クリック率」と「開封率」の集計ができます
 (テキストメールはクリック率のみ集計可能)

①メール本文内容を作成 PC、スマホ、携帯それぞれ編集を行います

13「登録」をクリックします



5-2 誕生日メールの条件設定

お客様の誕生日を起点に自動的にメール配信を行う施策となります。 誕生日の当日の朝や前日にクーポンメールを送る等の施策を行うことができます。

左の画像では、店舗で累計5回以上購入実績がある女性、20歳以上のお客様 に対して、誕生日前日の11時にメール配信を行う設定となっております。

※4月が誕生日のお客様全員に4月1日に誕生日メールを配信するような場合は、 手動メールを利用するか、曜日日時指定自動メール(<u>ページ</u>の参照)で別途 設定を頂く必要がございます。

①「配信管理」→「自動」→「配信設定一覧」 →「新規作成」を選択、メール作成画面を表示します

②種類:「誕生日」を選択します

③誕生日の何日前に送信するか選択します

④「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意) 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります ※「商品選択」に関してはページ200参照

⑤「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります

⑥「送信時間」を指定します

⑦送信欄「有効」にチェックを入れます

⑧「有効期間」を設定します(任意)(メール着日が有効期間内になるように設定します)



5-3 初回購入日からフォローメールの条件指定

店舗で初めて購入して頂いたお客様に初回購入日を起点にフォローメールを 送る機能となります。履歴条件と組み合わせすることで、初回購入から指定期間 再購入が無かった場合にクーポンメールを送る等の施策にもご活用頂けます。

左の画像では、店舗で初めて購入した20歳以上のお客様に対して、初回購入の 10日後にフォローメールを配信します。累計購入回数を1~1で指定すると、 初回購入の後、再購入が無いお客様に絞って配信を行うことができます。

①「配信管理」→「自動」→「配信設定一覧」 →「新規作成」を選択、メール作成画面を表示します ②種類:「フォロー」を選択します ③「初回購入日から」を選択し、 何日後にメール配信をするか入力します ④「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意) 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります ※「商品選択」に関してはページ四参照 ⑤「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります ⑥「送信時間」を指定します ⑦送信欄「有効」にチェックを入れます ⑧「有効期間」を設定します(任意)

(メール着日が有効期間内になるように設定します)



5-4 最新購入日からフォローメールの条件指定

各お客様の最新の購入日を起点としてフォローメールを送る機能となります。 左の画像では、最新の購入で商品Aを購入したお客様に対して、購入日から 3日後にフォローメールを送信します。

※この場合、購入してから3日以内に別の商品を購入した場合はメールの配信 対象外に、または購入してから3日以内に商品Aを再購入した場合は再購入日か ら3日後にメール配信がされます。

①「配信管理」→「自動」→「配信設定一覧」 →「新規作成」を選択、メール作成画面を表示します ②種類:「フォロー」を選択します ③「最新購入日から」を選択し、 何日後にメール配信をするか入力します ④「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意) 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります ※「商品選択」に関してはページ四参照 ⑤「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります ⑥「送信時間」を指定します ⑦送信欄「有効」にチェックを入れます ⑧有効期間を設定します(任意) (メール着日が有効期間内になるように設定します)



5-5 指定商品初回購入日からフォローメールの条件指定

特定の商品を初めて購入した日を起点にフォローメールを配信する機能です。 購入した商品と関連する商品をお勧めする際等にご活用頂けます。 左の画像では、商品Aを初めて購入した5日後にフォローメールを配信します。 ※複数商品を指定した場合、その中でいずれかを初めて購入した顧客は配信 対象となります。

①「配信管理」→「自動」→「配信設定一覧」 →「新規作成」を選択、メール作成画面を表示します

②種類:「フォロー」を選択します

③指定購入商品選択の「商品選択」をクリックし、 条件として設定する商品を検索、選択します ※「商品選択」に関してはページ20参照。指定購入商品選択での条件指定は 「指定商品初回購入日から」以外の条件でも使用可能です。

④「指定商品初回購入日から」を選択し、 何日後にメール配信をするか入力します

⑤「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意) 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります

⑥「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります

⑦「送信時間」を指定します

⑧送信欄「有効」にチェックを入れます

⑨有効期間を設定します(任意) (メール着日が有効期間内になるように設定します)



5-6 発送のお知らせの条件指定

商品発送日を起点にフォローメールを配信します。 履歴条件で顧客を絞ることによって、特定のお客様に対して発送のお知らせを 配信することができます。

左の画像では、最新の購入で商品A、B、Cの3点のいずれか一つでも購入した お客様に対して発送日の5日後にメール配信を行います。

①「配信管理」→「自動」→「配信設定一覧」 →「新規作成」を選択、メール作成画面を表示します ②種類:「発送のお知らせ」を選択します ③発送日から何日後に送信するかを選択 ④「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意) 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります ※「商品選択」に関してはページ四参照 ⑤「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります ⑥「送信時間」を指定します ⑦送信欄「有効」にチェックを入れます ⑧有効期間を設定します(任意) (メール着日が有効期間内になるように設定します)

メール登録		
(I + I		
程規	(2	全員登録日 ▲ 上 「 店舗で過去1度も購入したこと」
3	日付条件	がないお客様のみに配信するように条件を指定しています
	× 完匯久卅	
絞り込み条件44	值应采件 ★案計購入回数	
(222/075)	最新購入商品選択	
	最新購入商品備考	
		カンマ区切りで複数入力可能。
Ē	メディア	選択
(5	属性条件	
	1主別 年些	
	+即 頭友ニン,七ン,ガ	< < □
	展台ノノイノク	
	CPM顧客区分	□ 初回現役客 □ よちよち現役客 □ コツコツ現役客 □ 流行現役客 □ 僵良現役客
		□ 初回離脱客 □ よちよち離脱客 □ コツコツ離脱客 □ 流行離脱客 □ 優良離脱客
送信時間	6	09:00
送信	7	● 有効 ○ 無効
有効期間:	8	20210401 🗰 ~

5-7 会員登録日からフォローメールの条件指定

会員登録日を起点にフォローメールを配信します。 会員登録日は連携するカートシステムによって取得ができなかったり、 サイト登録日と日にちの相違が発生する可能性がございます。

左の画像では、会員登録はしているが購入したことがないお客様に対して、 会員登録日の1日後にフォローメールを配信します。 ※累計購入回数0~0で過去に一度も店舗で購入していない条件を設定

①「配信管理」→「自動」→「配信設定一覧」 →「新規作成」を選択、メール作成画面を表示します。 (2)種類:「会員登録日」を選択します ③会員登録日から何日後に送信するかを選択 ④「履歴条件」より送信顧客を選定します(任意) 過去の購入履歴、購入経路から顧客を絞ります ※「商品選択」に関してはページ20参照 ⑤「属性条件」より送信顧客を選定します(任意) 性別、年齢等の顧客属性から顧客を絞ります ⑥「送信時間」を指定します ⑦送信欄「有効」にチェックを入れます ⑧有効期間を設定します(任意)

(メール着日が有効期間内になるように設定します)

24



5-8 商品選択による履歴条件の指定に関して

自動メールにおいて、特定の商品を購入したお客様にのみメール配信を行う際に活用する機能となります。最新購入、初回購入、過去累計での購入の有無を設定できます。

以前は設定した条件に合致する新商品が発生した場合、都度条件に加えて 頂く必要がございましたが、現在は自動的に反映されていく仕様になりました。 その場合は「検索条件を選択」にチェックを入れてください。

①最新購入商品選択等で「商品選択」ボタンをクリックします

②「商品を選択」か「検索条件を選択」を選択します

「商品を選択」→現時点で条件に一致する商品だけを選定 検索結果の中から指定の商品にチェックを入れます 「検索条件を選択」→今後条件に合う商品が自動追加されていきます 検索結果として表示される全商品が対象となります。

以下項目ごとに条件を設定します ※①カテゴリ名を入力し特定のカテゴリの商品を設定 ※②商品名を入力(部分一致可)、特定の商品群を設定 ※③商品番号を入力(部分一致可)、特定の商品群を設定 ※④商品備考の内容を入力(部分一致可)、特定の商品群を設定

同一項目で複数条件を設定する場合は、スペースで間を空けて入力 してください。AND=全てのワードを含む、OR=いずれかを含む。 例)商品名: NEW お茶 ■

③「検索」ボタンをクリックします

④「商品を選択」を選択した場合、検索結果から条件とする商品にチェックを入 れます。「検索条件を選択」を選択した場合、結果の全商品が対象となります。



5-9 メールグループ設定機能



7メール送信結果と効果測定

配信管理→効果測定ボタンをクリックします

		動		曜日・日時指定				手動				
店舗	: 100 : tes	st店舖		v					配信詳細リスト	ダウンロード		
			携帯	セルフジェルネイルは	0	2)	<u>% (0)</u>	3⊪				
			スマホ	<u>セルフジェルネイルは</u>	0	<u>0.00</u>	<u>% (0)</u>	詳細		<u>0.00% (0)</u>		
<u>12</u>	フォロー	14日経過	PC	セルフジェルネイルは	1	<u>0.00</u>	<u>% (0)</u>	詳細	<u>0.00% (0)</u>	<u>0.00% (0)</u>		

・測定方法

メール作成時、測定したい項目にチェックを入れてください。

✔ クリック率 ✔ 開封率 ※テキストメールの場合、開封率が計測できません。

クリック率にチェックを入れると、メール配信時各URLが 計測用に変換されます。

・特定のURLのみ測定したい場合

測定方法の「クリック率」のチェックを外し、

測定したいURLの前に半角"%"を付与して下さい。

例) %https://e.k-crm.jp/

①メールの種類を選択します

→自動メールの場合、過去全てのメール結果がID順に表示されます

②クリックした顧客一覧が表示されます

③URLごとのクリック率が表示されます

④開封した顧客一覧が表示されます

⑤購入した顧客一覧が表示されます

※手動のみ送信期間を指定して送信日検索ボタンをクリックします

・購入率/数に関して

購入数は購入に至る過程で最後にクリックしたメール

に対してのみカウントされます。

・シナリオメールの効果測定

シナリオメールの効果測定は該当のシナリオメールの「編集」 ページにおいて、「効果ON」ボタンをクリックすると表示 されます。

8効果検証と効果測定の定義

【1】効果検証

「配信管理」→「手動」→「効果検証(状態)」をクリック。メール配信した顧客が<mark>メールのクリック、開封に関係なく</mark>キャンペーン開始日から14日間に貴社 で購入したかどうかを集計。購入件数は購入個数や回数ではなく、購入したユニークユーザ数になります。同じ方が複数回購入をしていてもカウントは1になります。 レスポンス率とは配信数に対して購入したユニークユーザ数の割合になります。



【2】効果測定

「配信管理」→「効果測定」をクリック。メールの開封率/数と本文内URLのクリック率/数を集計。(メール作成時、クリック率、開封率にチェックが必要) クリック率/数は配信した中でメール本文内の何れかのリンクをクリックしたユニークユーザ数と割合になります。 開封率/数はHTMLメールを受信し、メールを開いたときに画像の読み込みがされたユーザ数を計測しています。

効果測定画面の購入率/数の計測方法は以下の2種類があります。

①キャンペーン開始日から14日間の購入履歴を基に集計する方法
 ②メール内のリンクをクリックした方が、その後購入完了ページに至った場合
 にCVとしてカウントする方法

※②の集計方法は測定用のタグ設定を各ページに行う必要がございます。 ご要望ございましたら、弊社カスタマーサポートまでご連絡下さい。

	自	th	1	曜日・日時指	手動						
店舗: 5262:LTV-Lab契約企業 ✓ 送信日: 20200101 篇 ~ 20210430 篇 送6											
	配信詳和リストダウンロード ≪ 前へ 1/12頁 次へ >										
配信用始	時間	送信対象	作名	配信件故		詳細	開封率/数	開入 车/ 数			
2021-04-27	7 18:10	PC	【LTV-Lab】DM送信サー	10	0.00% (0)	詳細	50.00% (5)	0.00% (0)			
			<u>(LTV-Lab)DM送信サー</u> …	0	<u>0.00% (0)</u>	1111日		0.00% (0)			
			(LTV-Lab) DMS送信サー	1	0.00% (0)	ST4E	0.00% (0)	0.00% (0)			

9 DMラベル印刷



DM送付用の顧客ラベルを印刷する機能です。

LTV-LabでDMを作成、配信する機能は有料オプションになりますが、 本機能では、DMを送付する際の宛先情報をラベルで印刷することができます。 ※ラベルは縦5面×横2面(A4)のフォーマットで出力します。



1/20頁。

波へ



コピー作成機能を店舗間でもご利用いただけるように機能を追加いたしました。 これまでは複数店舗運用時、自動、曜日日時指定、シナリオメールを作成する際 は各店舗ごとに1から施策を作成する必要がありましたが、本機能をご利用いた だくことで、特定の店舗で作成したメール施策を他店舗(複数対象可)にコピー することが可能になりました。

①管理者ユーザーでログインします。

※複数店舗を運用されている場合、自動メール、シナリオメールにてメール施策 を作成する店舗を選択できる状態となります。

②コピー元のメールを選択します(画像は自動メール作成画面)

③「他店舗ヘコピー」をクリックします

④コピー先店舗を選択します。(複数の店舗を選択することも可能です)

⑤「コピーする」をクリックします

⑥「選択した店舗ヘコピー施策を作成しました」ポップアップが表示されます

⑦選択した店舗にコピー元メールのコピーが作成されます

- 「商品選択」にて特定の商品の購買を条件にしている場合、商品情報は店舗ごとに異なる為該当条件はクリアした状態でコピーを作成します
- コピー元の施策が有効になっていても、コピーは無効の状態で作成されます。
 コピー先の店舗で内容を確認修正後、有効にしていただく必要がございます。

※本機能は管理者ユーザー(企業ID)でログインした場合のみ ご利用いただけます。また、画像は自動メールとなっておりますが、 「曜日・日時指定配信」、「シナリオ」メールでも同様の手順で 他店舗へコピーを作成することが可能です。